

「次世代インターネットデジタルカメラ」

Ipv6 の新しい可能性とその活用法

Ipv6 の新たな活用法として、「デジタルカメラを携帯並の通信可能エリアにして、どこからでもデータの送受信可能なインターネットデジタルカメラにする」です。

デジタルカメラをインターネットに接続する事で得られるメリットは次の3点です。

- ・たくさん写真や動画を保存してメモリーが一杯になっても、自分のパソコンにデータを送信してやれば、またメモリーを消して再度、写真や動画を撮る事が出来る。 ←メモリ不足解消
- ・インターネット上に自分の写真を紹介する時にわざわざパソコンを通さなくても、直接ネット上にアップデートする事が出来る。
- ・撮った写真を撮ったその場で、デジカメから送信して親や友達にすぐに見てもらふ事が出来る。

「次世代インターネットデジタルカメラ」



Correspond To Ipv6 Digital Camera
[Ipv6 対応インターネット デジタルカメラ]

携帯のように全国どこからでも、いつでもインターネットにデジカメだけで接続できます。

そうすることによって、より自由で楽しいインターネットデジタルカメラになるのです。



メモリー不足になったら、もう写真や動画が撮れなくなってしまいます。しかし、そんな時はその場でインターネットに接続しましょう。自分のパソコンにデータ送って、メモリーを空にしたら再度写真や動画を撮る事が出来ます。これでメモリー不足に悩む必要は無いです。



自分の写真をインターネット上で紹介したい時、わざわざパソコンに入れる事無く、直接デジカメからアップデートする事が出来ます。撮ったその場ですぐにホームページで紹介する事も可能です。これですます、デジカメの楽しさも増えていきますよね。



写真を親や友達に送る事が出来ます。撮った写真をすぐに誰かに見て貰いたいときなんかもその場でインターネットに接続し送信して、撮り立ての写真や動画を見てもらいましょう。きっと楽しいこと間違いなし。